

教材名	時計		
部門・学部	知的障害部門・高等部		
対象学年	1年生	教科	数学
ねらい	教室の時計では目盛りが小さく見えづらさがあるため、見やすいように大きく作成し、針にも色付けをして、短い針長い針が色でわかるように分けました。		
使い方	短針、長針を手で動かす。		
作り方・工夫点	①100均のスチレンボードで円盤の形に切り目盛りを書く。 ②厚紙で長い針と短い針を切る。③円盤、針に穴をあけてその穴に割ピンを通して完成。		
効果・改善点	使い続けると、穴が広がって針が止まらなくなるので、針の裏に両面テープを張っています。		

